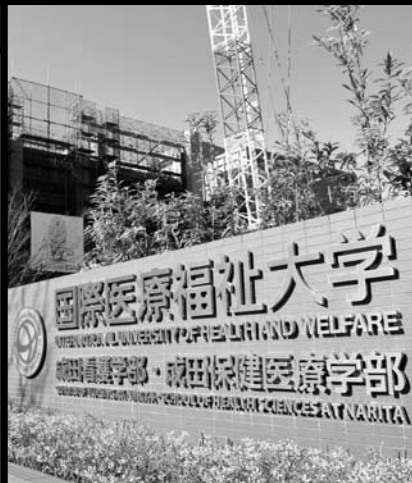


連載

- 10 世界のキーパーソン
- 11 国内人情報
- 27 Book Reviewing Globe
- 40 美食文学道遙―福田育弘
- 42 新・不養生のすすめ―大西睦子
- 51 西風
- 59 交差点―読者の声・編集者の声



森友、加計と並び、教育分野でずば抜けた政治力を発揮。成田市での医学部新設をもぎ取り、土地の無償提供や巨額の補助金をその手に取めた。大物官僚やメディアのOBを多数受け入れ、肥大化はさらに進む。(110頁)

- 98 社会・文化●情報カプセル
- 100 カネまみれの戦闘機「騒音利権」
- 102 警察とパチンコ業界の「蜜月」は続く―ギャンブル依存者「量産」の根源
- 104 日本ワイン業界に変革の胎動―田崎ソムリエ「強時代の終焉」
- 106 種子法廃止が招く「国土荒廃」
- 108 里山田園を叩き壊す安倍政権
- 110 国際医療福祉大学―「医学部新設」凄まじき政治力とカネ
- 88 皇室の風―岩井克己
- 90 日本の科学アラカルト
- 92 美の艶話―齊藤貴子
- 94 本に遇う―河谷史夫
- 96 をんな千一夜―石井妙子
- 114 マスコミ業界ばなし

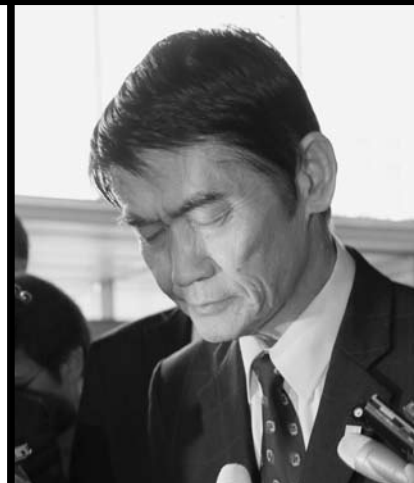
●写真提供/時事通信フォト 共同通信イメージズ 朝日新聞社 毎日新聞社 産経新聞社 など

3 連載(巻頭インタビュー)ブルース・ベネット―「朝鮮特需」再来の可能性

●特別レポート
6 習近平を「組み伏せた」トランプ
―「対北朝鮮」米中の取引の行方

- 12 東アジア「米軍優位」は揺るがず
- 16 フランス政界「マクロン」が大再編―「天政党はいずれも「分裂」へ
- 18 WORLD●情報カプセル
- 22 「孤独の大国」トルコの苦境―絶頂エルドアンは「四面楚歌」に
- 24 全アジアを蝕む「砂」の乱採取
- 28 最凶テロリストの産地「中央アジア」―世界各地に出没する「狂信者」たち
- 30 シリア北部は誰のものに―「IS」敗走後の「層難儀な」領土問題
- 32 インドでも「極右勢力」が大躍進―宗教弾圧で分断される「十三億人」
- 34 「北朝鮮難民」大量流入に備えよ
- 36 中国を悩ます「余剰穀物」の膨張―在庫放出なら世界市場「大荒れ」必至
- 38 習近平「終身」国家主席への野望

はっきりしたのは、中国がトランプの米国と事を構える度胸はないこと。北朝鮮の締め上げで中国が協力する代わりに、台湾など核心的利益を米国に黙認してもらった。米中取引の第1幕は、トランプ優勢が明らかだ。(6頁)



寛容な世論のおかげで一強が続く政権だが、暴言大臣の辞任は水面下で「次」への動きを誘発させた。早くも人事は「二階副総裁―菅幹事長」を軸に検討が始まる。ポスト安倍のキングメーカーはこの2人だ。(48頁)

- 44 政治●情報カプセル
- 46 安倍が固めた「憲法改正」の青写真
- 48 安倍一強下の「地殻変動」
- 52 連載(政界スキャンダル)「森友二過」で浮き彫りの政界荒廃
- 54 陸上自衛隊「人事抗争」と醜い内紛―南スーダン「日報隠し」の深層
- 56 安倍と慶應医学部の「濃厚な関係」
- 58 連載(罪深きは)この官僚
- 58 連載(罪深きは)この官僚
- 坪田知広(文部科学省初等中等教育局児童生徒課長)―「知事選出馬」の準備に忙しい人

- 60 ガス自由化「抹殺」した東京ガス
- 62 日立・川村「東電会長就任」に潜む危険―英原発輸出で東芝の「の舞」も
- 64 三菱電機でも新人「過労自殺」
- 67 連載(クロゾブ・アツ)「更田豊志」(原子力規制委員会次期委員長)―原発存廃を左右する「二階研究者」
- 68 連載(企業研究)「日本生命」
- 72 「日経平均株価」のカラクリ
- 74 経済●情報カプセル
- 78 連載(地方金融の研究)「十八銀行」―公取に握られた「九州再編」の成否
- 80 トヨタ「ハイブリッド」一強に異変―「フリウス・キアラ」登場の衝撃
- 82 銀行界「反社会勢力」排除に暗雲―警察庁との連携で直面する「難題」
- 84 「中国版リーマン危機」が破裂する日―土地バブルと借金膨張は臨界点に
- 86 黄昏「リコ」の哀れな末路―カネなし、技術なし、活気なしの「三重苦」



電通事件と変わらぬ悲劇。技術系で採用された新入社員は、上司からの無理難題や不法行為への加担を迫られ苦悩する。入社から7カ月余の、社員寮での自死。会社はきちんと調査もせず、事実の封印が続く。(64頁)